



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月29日  
上場取引所 東

上場会社名 東京エレクトロン デバイス株式会社  
コード番号 2760 URL http://www.teldevice.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗木 康幸  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 田中 弘毅 (TEL) 045-443-4000  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	21,620	3.8	267	△0.9	△17	—	4	△96.6
25年3月期第1四半期	20,828	4.0	269	△46.7	202	△72.4	124	△71.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 136百万円(△32.8%) 25年3月期第1四半期 202百万円(△55.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	40.06	—
25年3月期第1四半期	1,172.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	50,331	23,331	46.4
25年3月期	47,557	23,544	49.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 23,331百万円 25年3月期 23,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3,300.00	—	3,300.00	6,600.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3,000.00	—	3,000.00	6,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,500	△0.9	450	△34.4	280	△31.1	2,641.51
通期	90,000	5.3	1,500	16.0	930	41.2	8,773.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	106,000株	25年3月期	106,000株
26年3月期1Q	—株	25年3月期	—株
26年3月期1Q	106,000株	25年3月期1Q	106,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 金額単位の変更について

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目の金額については、従来千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
4. 補足情報	10
(1) 仕入、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国の成長鈍化等による海外経済の下振れ懸念はあるものの、日銀による金融緩和政策や輸出環境の改善等により、緩やかに景気の持ち直しが進んでまいりました。

当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高216億2千万円（前年同期比3.8%増）、会計方針の変更に伴う影響等により営業利益2億6千7百万円（前年同期比0.9%減）、半導体及び電子デバイス事業において為替差損を計上したことなどにより経常損失1千7百万円（前年同期は経常利益2億2百万円）、税金費用の戻りにより四半期純利益4百万円（前年同期比96.6%減）となりました。

報告セグメントに係る業績については、次のとおりであります。

#### (半導体及び電子デバイス事業)

デジタル家電製品等における需要の低迷が続いているものの、世界の半導体出荷動向がアジア地域で堅調に推移し、在庫調整の終了等により自動車、産業機器等に対する部品需要は緩やかに回復しております。

このような状況のもと、半導体及び電子デバイス事業においては中国及びアジア地域における商権の拡大が寄与したことで自動車関連やPC周辺機器向けの需要が堅調に推移し、また、国内ではFA機器や医療機器などの産業機器についても緩やかな回復が見受けられたことから、当第1四半期連結累計期間における売上高は182億9千5百万円（前年同期比3.2%増）、急激な為替変動の影響によって為替差損を計上したことなどによりセグメント損失（経常損失）は2億7千万円（前年同期はセグメント利益1億6百万円）となりました。

#### (コンピュータシステム関連事業)

企業におけるIT投資は慎重な姿勢が続いておりますが、通信関連事業の設備投資については回復基調となっております。

このようなビジネス環境の中、コンピュータシステム関連事業においては通信インフラのIT投資等が堅調に推移したことなどにより、当第1四半期連結累計期間における売上高は33億2千4百万円（前年同期比7.2%増）、前期まで計上していた貸倒引当金の戻し入れなどによりセグメント利益（経常利益）は2億5千2百万円（前年同期比163.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は503億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億7千4百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少した一方、商品及び製品、ソフトウェア(固定資産の「無形固定資産」)が増加したことによります。負債総額は270億円となり、前連結会計年度末に比べ29億8千7百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が減少した一方、短期借入金、前受金(流動負債の「その他」)が増加したことによります。また、純資産総額は233億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千3百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は46.4%となり前連結会計年度末に比べ3.1ポイント低下いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績については概ね当初の見通しに基づき推移しており、今後の動向を勘案した結果、前回（平成25年4月26日）公表の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想は修正しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、商品の評価方法を先入先出法から移動平均法に変更しております。

この変更は、為替の変動等による仕入価格の変動の影響を平準化することにより、期間損益計算及び在庫評価額の計算をより適正に行うことを目的に行ったものであります。

当該会計方針の変更は、基幹システムの変更を契機として行ったものであり、品目別受払データの記録方法が過去の連結会計年度とは異なるため、過去に遡及して移動平均法による単価計算を行うことが実務上不可能であります。

また、当連結会計年度の期首時点において遡及適用した場合の累積的影響額を算定することができないため、前連結会計年度末の商品及び製品の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり移動平均法を適用しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益は74百万円減少し、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ74百万円増加しております。また、1株当たり四半期純利益金額は、426円57銭減少しております。

なお、セグメントに与える影響については、セグメント情報に記載しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,141	992
受取手形及び売掛金	21,099	19,829
商品及び製品	15,897	18,927
仕掛品	86	147
その他	3,995	4,456
貸倒引当金	△137	△1
流動資産合計	42,082	44,351
固定資産		
有形固定資産	1,131	1,084
無形固定資産	988	1,557
投資その他の資産		
その他	3,365	3,347
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	3,354	3,337
固定資産合計	5,474	5,979
資産合計	47,557	50,331
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,325	6,043
短期借入金	3,756	7,233
賞与引当金	679	188
役員賞与引当金	24	1
その他	5,836	7,195
流動負債合計	17,622	20,662
固定負債		
退職給付引当金	5,746	5,701
役員退職慰労引当金	163	156
その他	480	479
固定負債合計	6,390	6,337
負債合計	24,012	27,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,495	2,495
資本剰余金	5,645	5,645
利益剰余金	15,426	15,081
株主資本合計	23,567	23,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	39
繰延ヘッジ損益	△53	16
為替換算調整勘定	1	52
その他の包括利益累計額合計	△23	108
純資産合計	23,544	23,331
負債純資産合計	47,557	50,331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年6月30日)
売上高	20,828	21,620
売上原価	17,268	18,134
売上総利益	3,559	3,485
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,363	1,421
賞与引当金繰入額	241	177
退職給付引当金繰入額	180	168
その他	1,504	1,451
販売費及び一般管理費合計	3,290	3,218
営業利益	269	267
営業外収益		
受取配当金	—	7
セミナー開催収入	0	2
その他	2	3
営業外収益合計	2	13
営業外費用		
為替差損	52	282
その他	16	15
営業外費用合計	69	297
経常利益又は経常損失 (△)	202	△17
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	1	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	201	△21
法人税等	77	△25
少数株主損益調整前四半期純利益	124	4
四半期純利益	124	4



四半期連結包括利益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	124	4
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	10
繰延ヘッジ損益	105	70
為替換算調整勘定	△26	50
その他の包括利益合計	78	131
四半期包括利益	202	136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202	136
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	201	△21
減価償却費	113	108
のれん償却額	25	25
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△135
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△585	△492
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28	△23
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	73	△44
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3	△7
受取利息及び受取配当金	△0	△7
支払利息	5	6
為替差損益 (△は益)	0	△0
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
有形固定資産除却損	1	3
売上債権の増減額 (△は増加)	1,451	1,404
たな卸資産の増減額 (△は増加)	584	△2,973
仕入債務の増減額 (△は減少)	△496	△1,389
未収消費税等の増減額 (△は増加)	645	672
その他	△203	289
小計	1,772	△2,584
利息及び配当金の受取額	0	7
利息の支払額	△5	△6
法人税等の支払額	△574	△449
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,192	△3,033
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△32	△21
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△76	△169
事業譲受による支出	△1,097	—
その他	△4	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,211	△152
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	222	3,383
配当金の支払額	△349	△349
リース債務の返済による支出	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128	3,032
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△149	△148
現金及び現金同等物の期首残高	1,264	1,141
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,115	992

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,727	3,101	20,828	—	20,828
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,727	3,101	20,828	—	20,828
セグメント利益	106	95	202	—	202

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,295	3,324	21,620	—	21,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,295	3,324	21,620	—	21,620
セグメント利益又は 損失(△)	△270	252	△17	—	△17

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の経常損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、商品の評価方法を先入先出法から移動平均法に変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間における「半導体及び電子デバイス事業」のセグメント損失は75百万円増加し、「コンピュータシステム関連事業」のセグメント利益は0百万円増加しております。

## 4. 補足情報

## (1) 仕入、受注及び販売の状況

## ① 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	18,809	26.5
コンピュータシステム関連事業	2,415	2.9
合計	21,224	23.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体及び電子デバイス事業	20,199	8.4	10,578	11.9
コンピュータシステム関連事業	3,884	△7.7	6,719	4.7
合計	24,083	5.4	17,298	9.0

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
半導体及び電子デバイス事業	18,295	3.2
コンピュータシステム関連事業	3,324	7.2
合計	21,620	3.8

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。